

四月になれば彼女は

四月になれば彼女は

それでも人は恋をする

それでも人は恋をする

佐藤 健 長澤まさみ 森 七菜
仲野太賀 中島 歩 河合優実 ともさかりえ
竹野内豊

監督:山田智和 脚本:木戸雄一郎 山田智和 川村元氣 音楽:小林武史
原作:「四月になれば彼女は」川村元氣(文春文庫)
主題歌:藤井 風「満ちてゆく」(HEHN RECORDS/UNIVERSAL SIGMA)
制作プロダクション:AOI Pro. 配給:東宝 ©2024「四月になれば彼女は」製作委員会 TOHO

3.22 [Fri.]

ミックス
FSC
FSC® C015075

佐藤 健 長澤まさみ 森 七菜
仲野太賀 中島 歩 河合優実 ともさかりえ
竹野内豊

監督:山田智和 脚本:木戸雄一郎 山田智和 川村元氣 音楽:小林武史 原作:「四月になれば彼女は」川村元氣(文春文庫)
主題歌:藤井 風「満ちてゆく」(HEHN RECORDS/UNIVERSAL SIGMA)

製作:市川由 共同製作:上田太地 小山洋平 吉澤佳真 潮田一 月矢路法 渡辺章仁 飯塚成幸 奥村聖二
エグゼクティブプロデューサー:白井 千景 仲野太賀 プロデューサー:山田智和 春名慶 岡村和佳成 伊藤太一 ラインプロデューサー:美沙祐人
撮影:今村美祐 照明:平山達弥 音響:白取寛 美術:林ナガ
監修:天野竜哉 編集:瀬谷さくら 衣裳:小林寿和子 ヘアメイク:荒井智美 キャスティング:田嶋利江 山下薫子 監督効果:北田健也 VFX:渡辺祐貴
助監督:松尾崇 制作担当:坂井肇典 音楽プロデューサー:成川沙世子 宣伝プロデューサー:川野穂 豊澤謙弘 メディアプロモーション:松本令史
製作:東宝 情報室DYミュージック&ピクチャーズ STORY inc. AOI Pro. ジェイアール東日本企画 ローソングループ 文藝春秋 日本出版販売
制作プロダクション:AOI Pro. 配給:東宝 ©2024「四月になれば彼女は」製作委員会 TOHO

3.22 [Fri.]



ウユニ、プラハ、アイスランド、東京。愛する人をさがし求める“四月”が始まる——



Introduction

35万部突破のベストセラー恋愛小説「四月になれば彼女は」(川村元気 著/文春文庫 刊)が待望の映画化!
10年にわたる愛と別れを、壮大なスケールで描いた心に刺さるラブストーリーがこの春、公開を迎えます。

結婚を控えた精神科医の藤代俊役を演じるのは、佐藤健。

「恋はつづくよどこまでも」「First Love 初恋」など多様なラブストーリーでさまざまな表情を見せてきた佐藤健の新境地となります。

謎の失踪を遂げる藤代の婚約者・坂本弥生役は、長澤まさみ。

学生時代の藤代の恋人で、世界中を旅する伊予田春役には、森七菜。

そのほか、仲野太賀・中島歩・河合優実・ともさかりえ・竹野内豊と実力俳優たちが本作に集結。

それぞれが愛をさがし求める様を演じます。

監督は、俊英・山田智和。

米津玄師「Lemon」、宇多田ヒカル「Gold ～また逢う日まで～」など

多くの伝説的ミュージックビデオを演出してきた今もっとも注目される才能が、本作で長編映画に初めて挑戦します。



Character



藤代 俊 (ふじしろしゅん)
佐藤 健

都内の大学病院に勤める精神科医。突然失踪してしまっ婚約者・弥生の姿を探し求める。時を同じくして受け取った初恋の人・春からの手紙に、秘めていた痛い思い出がよみがえってくる。



坂本 弥生 (さかもとやよい)
長澤まさみ

動物園に勤めている獣医。愛しあっていたはずの藤代を残し、姿を消す。「愛を終わらせない方法、それはなんだろう?」、失踪前に彼女が残したという謎かけの答えとは?



伊予田 春 (いよだ はる)
森 七菜

藤代の初恋の相手。写真を撮りながら、世界中を旅している。とある事情を抱え、10年ぶりにウユニ塩湖から藤代に手紙を送る。なぜ彼女は突然、手紙を送ってきたのか?



タスク (たすく)
仲野 太賀

藤代が通うバーの店長。親友である彼自身も、恋愛に悩みを抱えていて……。



ベンタックス (べんたっくす)
中島 歩

大学時代の藤代と春の写真仲間。いつもPENTAXのTシャツを着ている。



坂本 純 (さかもとじゅん)
河合 優実

弥生の妹。姉の独特な恋愛観を見つめてきた彼女が語る、弥生の真実の姿とは。



小泉 奈々 (こいずみなな)
ともさかりえ

藤代の勤める大学病院の同僚。働きながら子供を育てるシングルマザー。



伊予田 衛 (いよだまもる)
竹野内 豊

春の父。シングルファーザーとして春を育ててきた。深い孤独を抱えている。



主題歌
藤井 風
「満ちてゆく」

Story

「あのときのわたしには、自分よりも大切なひとがいた。それが、永遠に続くものだと思っていた」

四月。精神科医の藤代俊(佐藤健)のもとに、かつての恋人・伊予田春(森七菜)から手紙が届く。

“天空の鏡”と呼ばれるウユニ塩湖からの手紙には、十年前の初恋の記憶が書かれていた。

ウユニ、プラハ、アイスランド。その後も世界各地から届く、春の手紙。

時を同じくして藤代は、婚約者の坂本弥生(長澤まさみ)と結婚の準備を進めていた。

けれども弥生は突然、姿を消した。

「愛を終わらせない方法、それはなんだろう?」

その謎かけだけを残して——

春はなぜ手紙を書いてきたのか? 弥生はどこへ消えたのか?

ふたつの謎は、やがて繋がっていく。

「あれほど永遠だと思っていた愛や恋も、なぜ消えていってしまうのだろう」

現在と過去、日本と海外が交錯しながら、愛する人をさがし求める“四月”が始まる。